審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	第21期第４回　立川市図書館協議会　定例会
開催日時	平成31年４月19日（金曜日）　午後２時00分～午後４時00分
開催場所	立川市中央図書館　４階 会議室
次第	■図書館協議会 １　報告事項 （1）人事異動について （2）３月議会について （3）立川市図書館サービス計画・事業計画［平成31年度］について （4）利用者アンケートの結果及び読書アンケートの結果について （5）第３次図書館基本計画の策定について （6）第４次子ども読書活動推進計画の策定について ２　その他
配布資料	1. 平成31年３月議会定例会報告について 2. 立川市図書館サービス計画・事業計画［平成31年度］ 3. 平成29年度立川市図書館利用者アンケート調査結果について 4. 平成29年度立川市読書アンケート調査結果について 5. 第３次図書館基本計画の策定について（案） 6. 第４次子ども読書活動推進計画の策定について（案）
出席者	［委員］菊地委員、松本委員、稲葉委員、榎本委員、田村委員、真田委員、太田委員、奥田委員、井上委員 ［事務局］池田（図書館長）、李（管理係長）、小林（サービス第一係長）、米山（サービス第二係長）、堀口（調査資料係長）、森田（管理係）
公開及び非公開	公開
傍聴者数	０人
会議結果	（会議録参照）
担当	中央図書館管理係　電話042-528-6800

◆第21期 第４回立川市図書館協議会会議録◆

日　時　平成31年４月19日（金）　午後２時00分から午後４時00分まで
場　所　立川市中央図書館　４階会議室
出席者　菊地委員、松本委員、稲葉委員、榎本委員、田村委員、
　　真田委員、太田委員、奥田委員、井上委員
【事務局】　図書館長、管理係長ほか
【傍聴人】　０人

■図書館協議会

＜副会長＞
第21期第４回図書館協議会を開催いたします。本日、野口委員、蔵重委員、飯田委員が所用により欠席の連絡がありました。定数12名で９名出席しているため本日の協議会は成立しています。お手元に配布の議事日程に従いまして進めて参ります。それでは会長の方からご挨拶をお願いします。

（会長挨拶）

＜副会長＞
会長ありがとうございました。
それでは議事の方に入らせていただきます。報告事項ですが６件となっておりまして数が多くなっています。１～３番と４～６番で区切り、其々の最後に質問を受けさせていただきます。それでは図書館長から報告事項お願い致します。

１　報告事項
(1) 人事異動について

＜図書館長＞
人事異動についてですが、７名の職員が転出し、５名が転入致しました。人事の都合上２名不補充であり、早い時期に補充するとのことですが図書館としてもその旨要望しています。協議会出席者としては、サービス第一係長の白石が定年退職し、管理係長の小林がサービス第一係長に配属、管理係長は財政課から異動となった李が配属、またサービス第二係長は中村が転出し、調査資料係の米山が昇格し新たに配属されました。係員については省略させていただきます。

それでは新任の管理係長とサービス第二係長よりご挨拶させていただきます。

（新任係長２名の挨拶）

(2)　３月議会について

＜図書館長＞

続きまして３月議会についてご報告させていただきます。お手元に配布しました資料、「平成31年３月議会定例会報告について」をご説明いたします。

２月22日から３月22日までの29日間、議会が開催されました。本会議の代表質問は４名で図書館関係はございませんでした。予算特別委員会は３月12日から18日までの５日間開催され、二つの会派から三つの資料請求がありました。インターネット音楽配信サービス、ナクソスが１月４日から開始し、その利用実績、図書館視聴覚資料のジャンル別、所蔵数、購入数、貸出数の経年比較、また中央図書館の水光熱費の経費と床面積の比率について。

３月15日に教育費に関して３名の委員から質問がありました。

まず自民党の対馬委員から、極地研との連携について。除籍本を提供しているので、南極に持って行った本を戻ってきたら、コメントや写真を入れて展示をしたらどうか？とのことでした。先方の意向で、昨年度は除籍資料の提供はしませんでした。南極や北極、オーロラや石などについては、利用者の興味がございますので、地区館も含めそれらの展示など極地研との連携をはかると回答しました。

緑たちかわの山本議員からは、熱源について質問がありました。ファーレ立川のビル群については、夏は冷水、冬は温水を供給するシステムがあり、地区全体で熱供給を行っていますが、床面積の比率で図書館等も負担していて、コストが高いのでは？とのご質問でした。減価償却、公課公租、人件費、修繕費、固定費等も含まれ、単純に高い安いの比較ができません。余計なガスで空気を汚染することはないなど、エコなシステムとなっている旨答弁しました。

次に公明党の瀬議員より１月より始まったインターネット音楽配信ナクソスについて質問がありました。クラシックを中心にスマホとかパソコンから音楽配信が受けられるサービスで、現在５回線あります。フルで利用されている状況で、５回線以上は聞くことができないので、若干利用者に不便を生じている状況でありますが、31年度予算はどうなっているのか？という質問でした。まだ始まったばかりなので、現在と同じ５回線で継続し、今後の利用推移をみて行きたいと答弁しました。また、10回線、15回線になった場合の経費はどのくらいかとの質問もございました。

続きまして３月14日に文教委員会がございまして、日野市と福生市との相互利用開始について、インターネット音楽配信の実績について。添付資料のとおりですが、

すでに立川市は、相互利用を６市と結んでおります。全貸出数のうち29年度は５％程度の割合です。5月22日に利用開始予定です。3月27日に協定書の調印を済ませ、現在は広報・ホームページ、チラシ等で周知活動を行っています。これにより近隣市、立川市と接する行政区域すべてと相互利用が結ばれましたので、にぎわい、地域間交流など一歩進めた取り組みが始まるということを報告しました。インターネット音楽配信の実績については、511件という数字は先行している日野市の１年分を越している、日野市は自宅のパソコン等のインターネットのみで、立川市はスマホからも聞けますので非常にニーズが高く、好評いただいていると答弁しました。回線の増設は１年間推移を見守りたいと思うと回答しました。

本会議の一般質問で、共産党の永元委員から中央図書館を利用した際の駐車場・駐輪場の減免制度作ったほうが良いのでは？という質問をいただいていましたが、時間切れで質問はされませんでした。これについては、図書館専用の駐車場・駐輪場はありませんので、隣に地下駐輪場と立体駐車場がございますが、駐輪場については３時間無料、その後２時間50円、５時間で70円と決まりがあります。減免制度を作る場合、図書館の利用確認等の運用をどのようにするのかが課題となっていますので難しいと考えています。

最終日３月22日の補正予算の審議がされました。若葉図書館と中央図書館の修繕料を計上しました。若葉図書館については昨年９月30日の台風24号で屋根材が剥がれ近隣に散乱し、屋根全体の改修工事が必要となり、施設の長寿命化を図るための予算計上をしたものです。同じくトイレについては、タイル壁が破損、浮きが出ているため修繕が必要となっているものです。また、アイムの１階の防火ダンパーが法定消防設備点検で不具合が見つかり改修するものです。３月議会については以上となります。

(3) 立川市図書館サービス計画・事業計画［平成31年度］について

＜図書館長＞

続きまして、立川市図書館サービス計画・事業計画についてご報告します。事前に資料を送付していますので、各係長から説明させていただきます。

（各係長より報告）

＜図書館長＞

地区図書館の事業計画の説明については私の方から説明します。

（地区館の計画について説明）

＜図書館長＞
　以上で、立川市図書館サービス計画・事業計画、平成31年度版について説明させていただきました。

＜副会長＞
　ありがとうございました。報告事項（１）～（３）まで報告いただきました。質問・意見がございましたらお願いします。

＜会長＞
　ボランティアについて伺いたいのですが、いくつかのサービスにボランティアが入っているのですが、どのサービスにどのようなボランティアがいるのか教えてください。

＜サービス第二係長＞
　立川市図書館ではおはなし会等の開催にあたりまして、地域文庫連絡会と連携し、またそこに所属していない、各ボランティア団体にご協力いただきおはなし会を開催しています。

＜調査資料係長＞
　ハンディキャップサービスに関連するボランティア団体としては、主に録音に携わる団体、翻訳に携わる団体、布の絵本など触って楽しむ絵本を作る団体等がございます。

＜図書館長＞
　ボランティアではなく、ニーズがあって、一人暮らしで身寄りのない方などには、図書館員が宅配しております。

＜会長＞
　今回養成講座を開くということですが、録音についてでしょうか？

＜調査資料係長＞
　ボランティアというよりは、録音ができるレベルまでの人を養成しておりまして、少しの謝礼でお仕事をお願いしています。

＜図書館長＞
　一定の対価をお支払いしています。

＜会長＞
　そちらはボランティアではないということでしょうか？

＜調査資料係長＞
　そうです。

＜委員＞
　音訳者養成講座は、31年度はいつ予定しているのでしょうか？

＜調査資料係長＞
　年度の後半に予定しています。１～３月頃です。

＜委員＞
　立川市朗読サークル声から来ている者で図書館のお仕事にも携わっているのですが、５年ぶりに新人を募集する話が出ていまして、内部に講師ができるものがいるが、外部にするか検討を始めているところです。
　それとデイジーの再生機ですが、視覚障害者が再生機の操作説明についてですが、担当者がお宅に行って手取り足取り教えるということでしょうか？

＜調査資料係長＞
　利用者によっては自宅に来られるのはちょっとという方もいらっしゃるかもしれないので、どのような場所でどういう形で教えるのが良いのか相談しながら説明をしたいと考えています。

＜委員＞
　ハンディキャップサービスですが、音訳や点訳は電子ではどういう資料が多いのでしょうか？小説とか物語が多いのでしょうか？

＜調査資料係長＞
　利用の割合としては小説など読み物が９割を占めていますが、それ以外のエッセイや自然科学もの、実用書などはご希望により作成したり、すでに録音図書として作られているものを用意するなどして対応しています。

＜委員＞
　点訳や音訳の電子化は賛成なので進めていただきたいのですが、前回電子書籍

の視察をしましたが、一つの利用の突破口としては、音声読みあげ機能がついていると思いますがそれを導入しつつ、更にハンディキャップのある方にとって電子書籍が使えるのではないかと思います。ぜひ検討をお願いします。

＜図書館長＞
　ハンディキャップのある方にとっては、読み上げ機能とか拡大機能がありメリットがあるのではないかと思いますので、検討したいと思います。

＜副会長＞
　音楽配信サービスの利用実績511件についてですが、利用層や年代別内訳はわかるのでしょうか？

＜図書館長＞
　統計は取っていません。

＜サービス第一係長＞
　窓口での利用状況の印象では、若い方は多いが、高齢者も興味をもっていただいていますので幅広い年代に利用してもらっているのかなと思います。

＜図書館長＞
　クラシックが中心のため、著作権の関係でポップスとかは公共図書館で無料の許諾が難しく、年代は高めの傾向にあります。

＜副会長＞
　他にございませんか？なければ引き続き報告事項（４）～（６）に移ります。

(4) 利用者アンケートの結果及び読書アンケートの結果について

＜図書館長＞
　それでは利用者アンケートの結果および読書アンケートについて報告します。

　（アンケート結果について説明）

＜図書館長＞
　続いて読書習慣のアンケートです。

（読書アンケート調査結果について説明）

(5) 第３次図書館基本計画の策定について

＜図書館長＞

続いて第３次図書館基本計画の策定についてです。配布資料のとおり、計画期間は平成32～36年度までの５カ年です。策定方法は、策定委員会を設置し、図書館協議会からの意見を反映させることとなっています。策定委員会は教育部長を委員長、副委員長に図書館長、以下５名の委員で構成されます。作業部会を設けて、係長職を中心に一定のたたき台を作成し、策定委員会と協議会に諮ります。

具体的なスケジュールとしては図書館協議会または教育委員会定例会で基本方針について検討する中で、施策項目、取組項目、骨子案、たたき台、素案を作成、パブリックコメントを経て文教委員会で報告し、７月に周知するという流れです。図書館協議会は３か月おきですので、都度提案していき計画策定を進めます。スケジュール案は配布した表のとおりです。

次期計画に向けた課題については、７月には主要施策の取組項目として示していきたいと考えています。

(6) 第４次子ども読書活動推進計画の策定について

＜図書館長＞

続きまして、子ども読書活動推進計画です。計画期間は図書館基本計画と同じです。検討委員会を設置し、図書館協議会の意見を反映させます。委員長、副委員長も図書館基本計画と同様で、各関係部署の課長が委員となります。作業部会は各関係部署の係長をメンバーとし、たたき台を作成し委員会に提起します。すべて図書館基本計画と同様のスケジュールです。

次期計画に向けた課題については、７月には主要施策の取組項目として示していきたいと考えています。

＜副会長＞

それでは報告事項（４）～（６）についてご意見等はございませんか？

＜委員＞

学習席の件ですが、前期も話題となっていたが、増やしていただいたのでよかったなと思っていますが、利用者層についてと、今後増席するのか教えてください。

＜サービス第一係長＞
　３階の視聴覚ブースの窓際のところに７席ございまして、あと２席増やす予定ですがスペースの空きがない状況のため保留となっています。ビデオ・ＬＤの視聴覚機器が老朽しているため、修理が困難となったときに視聴覚ブースを利用して学習席に切り替えていくことを考えています。利用者層は学生など若者が多いです。

＜図書館長＞
　施設の老朽化が進む中で、他の自治体等は建替えや改築の場合、貸出数を重視するということから、読書環境をより良くするという滞在型図書館を目指す傾向があるようです。中央図書館の読書スペースの確保についてですが、席数を増やすにも限りがありますので、いかに読書環境を整えていくのかが今後の課題です。

＜副会長＞
　時間制限するなどは考えていないのでしょうか？

＜サービス第一係長＞
　新しく増席したところについては、図書館の利用カードをお持ちの方で、相互利用者には適用していません。１時間でその後空いていたら、さらに１時間利用可能です。

＜委員＞
　読書アンケートですが、全国学校読書調査の結果と立川市のアンケート結果で開きがあるのですが、調査方法が違うとか何か原因があるのでしょうか？

＜図書館長＞
　立川市の場合は実施方法が挙手による集計です。集計等教師の手間を省くためです。統計的には過去と同じ手法ですので経年比較するには参考になりますが、この方法は、正確な数字が出るのか疑問であり、改善していく必要があると考えます。みんなが手を挙げないから手を挙げづらいとか恥ずかしいから手を挙げない、または手を挙げないと恥だとか。大きく開きがある１か月の読書冊数ですが、全国平均は11冊に対して、立川市は5.8冊というのは、そういった意向が表れているのかもしれません。同じ手法で実施しないと意味がないのかと思います。

＜会長＞
　挙手で実施するのは記名式の調査と同じですよね。誰が手を挙げたかわかるので、好ましくないと思います。どうせやるなら無記名で実施しないと意味がないと思います。

＜図書館長＞
　教師の手間を省きたいなら、図書館職員が集計を行うのが良いかなと思います。そのほうが正確だと思います。

＜副会長＞
　他になければ、第３次図書館計画と第４次子ども読書活動推進計画について意見はございますでしょうか？

＜会長＞
　地区館に指定管理者制度が導入されていて、更新したばかりですが、例えば基本計画が変わったから、地区館の運営方針を変えるということは可能なのでしょうか？

＜サービス第一係長＞
　相談は可能ですが、対応できる範囲は限られていると思います。人を増やすとかお金に関わるところは難しいです。

＜副会長＞
　配布資料について図書館長、説明をお願いします。

＜図書館長＞

　（配布資料について説明）

　委員におかれましては、こういう施策を反映してほしいとか、事務局案とマッチしているのか、他市の事例を提案していただくなど、ご教示いただきたいと思います。

＜副会長＞
　ご意見、ご質問はございますでしょうか？

＜会長＞
　学校図書館支援指導員について伺いたいのですが？

＜図書館長＞
　週２日程度で各学校を巡回していまして、図書担当の先生と指導員が調整して運営しているが、ボランティアが対応したり誰もいない曜日や時間帯もあるので、また図書室を閉めたりすることもあるので、公共図書館としてどう支援できるか課題です。

＜副会長＞
　指導員の予算は指導課ですか？

＜図書館長＞
　そうです。年２回３月と５月に図書館との連絡会があります。課題解決までに至らないのが現状です。

＜副会長＞
　現在の第３次子ども読書計画の中でもいろいろな課との関係もあり、図書館だけでどうこうするというのも難しいところが多いという気がします。

＜図書館長＞
　子どもの計画のほうは、成果が表れている部分と取組途上の部分がはっきりと出てしまいます。
　スケジュールに関して次回７月は、計画の主要施策、取組項目を作成しまして、事前に送付できるようにしたうえで、予め読み込んでいただき、意見を伺いたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

２　その他

＜副会長＞
　それでは時間となりました。その他に何かございますでしょうか？
次回は７月19日午後２時からで予定しています。次々回は10月18日となります。
本日はありがとうございました。

（16時00分終了）